



消費税改正・軽減税率対策で、将来的な変化にも柔軟に対応！

お客様：工場長 児泉 敏文 様（有限会社 幸伸食品 様）

担当者：川又 寛徳（福井キヤノン事務機株式会社）

業務の変化に柔軟に対応できるソリューション（ドキュメントソリューション）

■ お客様プロフィール

お客様名 : 有限会社 幸伸食品
所在地 : 〒910-1222
福井県吉田郡永平寺諏訪間 33-15
社員数 : 23 名
事業内容 : 豆腐・ごま製造、豆腐料理と豆腐・ごまど
うふの販売（直営店事業）
URL : <https://www.koshinfoods.co.jp>

「健康と幸せ」

地球上のすべての生き物の共通した願いは、いつまでも「健康」でいられること。これこそが究極の「幸せ」です。身体的な健康はもちろん、心も豊かであること（心の健康）。心身の健康バランスは、人の幸せや人生を大きく左右します。

私たち幸伸食品は、禅の故郷から健康的な食品作りを通じて、人々の健康と幸せが増えるお手伝いをする企業であることを理念に掲げています。

ソリューション導入前の課題

頻発する複合機トラブルによって、受注業務の生産性も低下・・・。

有限会社 幸伸食品 様では、2019 年 10 月に行われる消費税改正に伴う軽減税率導入対策として、いち早く基幹システムや POS レジの入れ替えに取り組んでいらっしゃいました。しかし、現在稼働中の複合機は新しい基幹システムに対応しきれておらず、一部の業務のためだけにドットプリンタを使用するなど、見直したい課題が山積みの状況でした。

Q: 導入前に直面していた課題は、どのようなものでしたか？

A: 福井キヤノンさんから導入する前は、他社の複合機を使用していました。しかし、不具合が多く、たびたび業務に影響が出て社員の負担にもなっていました。食品製造業の中でも日配品を取り扱う企業として、受注から出荷までのリードタイムに影響するようなトラブルは、とにかく解消したかったです。

Q: いつ頃、導入をご検討されましたか？

A: 2018 年 12 月頃だったと思います。

Q: 導入前に他社のソリューションと比較されましたか？

A: 他社ともお取引引きがありましたが、今回は比較はしませんでした。

この先ずっと “ 会社としてきちんと対応して下さる ” という信頼性

Q: なぜ福井キヤノンから導入しましたか？

A: 信頼性ですね。以前から、福井キヤノンさんの役員層と弊社社長の面識があったこともあり、いつか機会があれば、お付き合いさせていただきたいと思っていました。でもなかなか機会がなくて。

ちょうどそのときに、基幹システムの入替えに取り組み始めて。付随する周辺機器を見直していく中で、頻発する複合機トラブルや非効率なドットプリンタの課題もあったので、この機会にまとめて見直したいと考えていました。そこに福井キヤノンさんから良いご提案をいただいて。

一人の担当者としての姿勢は大切ですが、それ以上に今後、両社の窓口となる担当者が代わっても、「会社として対応して下さる」という信頼性は、一番大切なことだと思っています。



有限会社 幸伸食品 様



永平寺ごまどうふの郷 幸家 様

ソリューション導入後の変化

現場からのクレームもなくなり、コスト削減と効率化にも。

福井キヤノンから導入させていただいたソリューション。導入後、有限会社 幸伸食品 様の業務にどのようにお役に立てたでしょうか？お客様の本音を語っていただきました。

Q: 導入して良かった点を教えてください。

A: 複数あった周辺機器をすべて 1 台に集約したことによるコスト削減、効率化の効果はあったと思います。今後は電子化にも対応できますし。そして何よりも、従来のような不具合がなくなったことで、現場の社員からのクレームがなくなりましたね。社員のストレスが軽減されたことは、一番良かったことだと思います。ストレスを感じると生産性も低下しますからね。

Q: 導入後、お困りの点はございますか？

A: 安定して稼働するようになったので、メンテナンス担当の方とのコミュニケーション機会が減ったように感じます。不具合が発生しないのは良いことですが、ほとんど何も起こらないために逆に何かあったときにどうすれば良いかが、誰もわからない状況になってしまったような感じですね。(笑)

Q: 現在、業務上の課題や今後取り組みたいことはございますか？

A: 勤怠は課題ですね。製造ラインを動かす社員は、常に監視している必要があるため、休憩時間がタイミング良く取れなかったり、極端に時間が短くなってしまうので、限られた人材でいかに効率的に回していくかを考えていかなければと思っています。



工場長 児泉 敏文 様

有限会社 幸伸食品 様の目指されているビジョン

精進料理の教えを通して、地域社会に貢献したい。

変化のスピードが速い現代、中小企業は規模の追求を目指すより「中身」と「質」の追求が重要だと考えます。規模が小さいことでしかできない強みも数多くあります。より高付加価値な製品づくり・誰も考えない発想・いち早く時流適合に方向転換する。価格競争ではなく「アイデア競争」で戦える会社として、私たちは「人材育成」「量より質」「時流適合」この3つを大切に、知恵と工夫と手間をかけた食品をお届けすることで、人々の健康維持のお役に立ちたいと願っています。

福井キヤノンお客様担当者紹介

お客様担当者として心がけること

日頃からお客様に寄り添い、お客様が安心して業務を行える環境作りのお手伝いをしたいと考えています。こまめな情報提供と良い会社作りのお手伝いができるように今後も取り組んでいきます。



S&S A チーム 川又 寛徳

取材日：2019年8月2日

